医療関係者 各位

遠隔転移を有する前立腺癌に対する
ニュベクオ® ＋ADT＋ドセタキセル併用療法実施時の
レセプト摘要欄記載のご参考

遠隔転移を有する前立腺癌に対し、ニュベクオ® ＋ADT＋ドセタキセル併用療法を実施する際の、レセプト摘要欄への記載例をご案内します。

ニュベクオ® ＋ADT＋ドセタキセル併用療法について

ニュベクオ®（一般名：ダロルタミド）は、遠隔転移を有する前立腺癌に対し、ドセタキセルとの併用において承認された用法及び用量に基づき使用されます。

なお、レセプト記載にあたっては、**ICD に準拠した傷病名マスター及び修飾語マスターを組み合わせ、適切な傷病名が明確となるよう、ご留意ください。**

レセプト摘要欄への記載例

適正使用の観点から、ドセタキセルの併用時期が診療情報として確認できるよう記録しておくことが重要です。ドセタキセルの併用時期が確認できる記載例として、以下をご参照ください。

記載例 1	**202●年●月からドセタキセルを開始予定**
記載例 2	**202●年●月から 202●年●月までドセタキセルを併用**

※ 文言は一言一句同じである必要はなく、ドセタキセルの併用時期が読み取れる内容としてください。

ご留意事項

- 本資料は、ニュベクオ® ＋ADT＋ドセタキセル併用療法の適正使用に関する参考情報です。
- 実際の治療方針および記録内容は、患者様の状態、医療機関の運用および担当医の判断によりご対応ください。
- ニュベクオ®の使用にあたっては、最新の電子添文および適正使用ガイドをご確認ください。

出典：第 110 回日本泌尿器科学会総会 保険教育プログラム講演資料より一部改変

監修：日本臨床泌尿器科医会 保険委員会 委員 冨士 幸蔵 先生

バイエル薬品株式会社

PP-NUB-JP-2551-22-10